

高山市地域公共交通計画

[概要版]

計画期間 令和6～令和11年度

計画区域 高山市全域



計画策定の目的

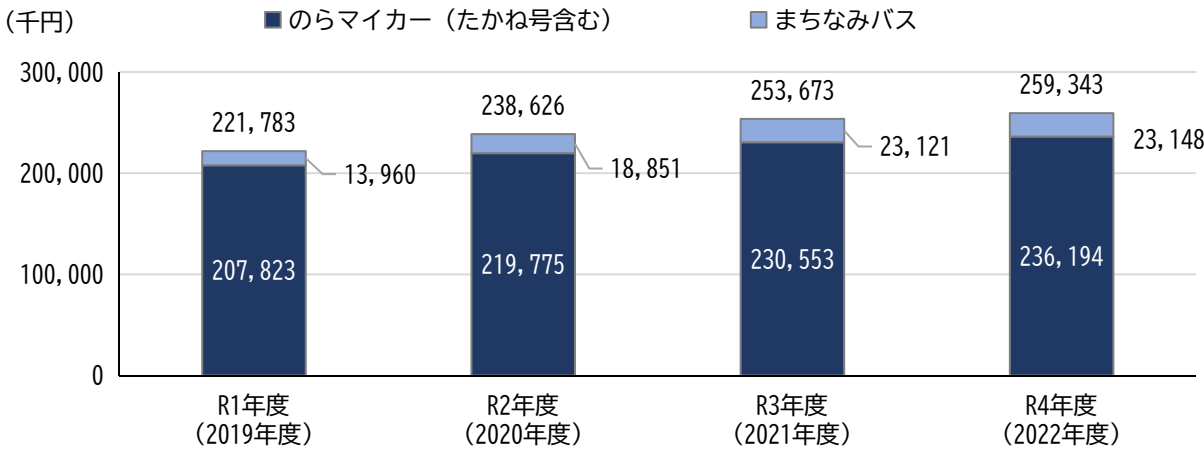
バスやタクシーなどの公共交通は、高校生の通学や、高齢者の通院・買物などをはじめとする市民の日常生活や観光客の重要な移動手段として利用されています。

また、高齢者の方や障がいのある方、運転免許証を持っていない方にとって公共交通は必要不可欠な存在です。

公共交通を将来に渡って持続可能なものとするため、地域に合った運行体系への見直しを行うなど、より便利で効率的な公共交通とすることを目的に、高山市地域公共交通計画を策定しました。

バスの利用状況と行政支出

市が事業主体であるのらマイカー等の運行に必要な費用は、約2.6億円となっており、年々増加傾向にあります



移動目的別の移動手段

通勤、通院、買物の移動手段は、自家用車の割合が多く、通学では地域公共交通の割合が多くなっています。

	目的地	移動手段			
		地域公共交通	自家用車 原付/バイク	家族送迎	徒歩/ 自転車等のみ
通勤	主に高山地域	1.2%	91.3%	1.1%	5.3%
通学	主に高山地域（国府地域・上宝地域は飛騨市あり）	65.8%	-	17.1%	14.6%
通院	主に自地域と高山地域（上宝地域は自地域と飛騨市）	3.2%	71.3%	14.6%	5.5%
買物	主に高山地域（久々野地域・国府地域は自地域あり、上宝地域は国府地域と飛騨市）	1.8%	82.7%	7.7%	5.8%



匠バス（かんかこ号）



匠バス（獅子号）



匠バス（鳳凰号）

路線別の利用状況

平成31年度～令和4年度の「中心市街地バス」「観光特化型バス」「地域バス（支線）」における路線別の年間利用者数及び1便あたり利用者数をみると、高山地域の中心部の利用は多いものの、その他の地域では利用人数が少なく、1便あたりの利用者が1人を下回る路線がみられます。

区分	地域	路線名	年間利用者（人）				1便あたり利用者（人）			
			H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
中心市街地バス		まちなみバス 右回り	20,706	14,069	12,731	16,650	5.9	4.2	4.0	5.3
		まちなみバス 左回り	17,560	12,338	12,480	17,212	5.0	3.7	3.9	5.4
観光特化型バス	中心地域	匠バス東西線			2,759	4,903			0.6	1.1
		匠バス南北線			2,977	4,534			0.4	0.6
		匠バス飛騨の里線			14,144.0	21,067.0			2.4	3.6
地域バス（支線）	高山地域（中心部）	東線	15,617	12,187	11,811	12,667	6.4	5.0	4.8	5.2
		西線	28,377	23,149	21,989	25,085	11.6	9.5	9.0	10.2
		南線	18,754	14,346	14,020	16,000	7.7	5.9	5.7	6.5
		北線	24,497	20,211	18,262	22,127	10.1	8.3	7.5	9.0
	高山地域（岩滝地区）	岩滝線	3,312	2,743	2,874	3,270	2.1	1.7	1.8	2.1
	丹生川地域	丹生川荒城線	1,343	1,120	1,118	1,018	1.4	1.1	1.1	1.0
		丹生川朴の木線	1,812	840	683	1,103	1.5	0.7	0.6	0.9
		国府～折敷地線	202	255	183	119	0.4	0.5	0.4	0.2
	清見地域	清見大原線	3,634	3,110	3,019	2,738	1.4	1.2	1.2	1.2
		清見江黒線	6,036	5,126	5,088	4,508	3.5	3.0	3.0	2.6
	荘川地域	荘川線	3,398	2,584	2,212	2,004	1.7	1.3	1.1	1.0
	一之宮地域	一之宮線	634	581	850	1,108	1.6	1.6	1.6	1.5
		久々野かみなか線	914	818	1,012	872	1.5	1.3	1.3	1.3
	久々野地域	久々野渚線	1,058	936	926	886	1.6	1.5	1.3	1.2
		朝日～久々野線	1,984	1,434	1,256	1,937	2.0	1.7	1.4	1.5
	朝日地域	朝日小谷線	82	29	31	162	1.5	1.0	1.1	2.0
		朝日秋神線	2	164	296	280	1.0	0.9	1.2	1.1
		朝日九蔵線	95	67	91	29	1.0	1.0	1.1	1.0
	国府地域	国府川西線	2,942	2,058	1,882	1,586	3.0	2.1	1.9	1.6
		国府荒城線	1,425	984	1,057	1,553	1.5	1.0	1.1	1.6
		国府宇津江線	775	461	465	428	0.8	0.5	0.5	0.4
	上宝・奥飛騨温泉郷地域	上宝蔵柱線	17	3	8	26	1.0	1.0	0.9	1.0
		上宝平湯温泉線	1,627	871	554	843	2.2	1.2	0.8	1.2
公共交通空白地有償運送	高根地域	高根～朝日線	1,472	1,135	1,169	742	0.5	0.4	0.4	0.3
		高根中洞線	150	146	141	176	0.7	0.7	0.7	0.9
		高根池ヶ洞線	88	96	95	105	0.5	0.5	0.5	0.5
		高根野麦線	441	483	546	683	2.2	2.4	2.7	3.4
		高根黍生線	159	133	132	136	0.8	0.7	0.7	0.7
		高根日和田線	428	350	344	265	1.8	1.4	1.3	1.1
		黍生池ヶ洞線				0				0.0

目指す姿

- 多くの市民が通勤、通学、通院、買物などに地域公共交通を利用している
- 多くの観光客が移動手段として地域公共交通を利用している

たかね号（公共交通空白地有償運送）

タクシー

のらマイカー

基本方針

- 交通不便者が日常生活を送る上で必要な移動手段の確保
- 人口減少や運転手不足の課題を踏まえた持続可能な公共交通の確保
- 地域や路線の実情やニーズに合わせた効率的な運行
- 交通事業者、地域、行政の役割や特性を活かした公共交通の整備
- 公共交通を利用したことがない人でも利用しやすい環境の整備

指標・目標

<運行>

- 利用者数増
- 1便あたりの利用者数増
- 収支率増
- 公的負担額減

<サービスレベル>

- 高山市高校生自宅通学補助金交付人数維持
- 買物サービスレベル維持
- 通院サービスレベル増

施策の体系

地域公共交通の主な課題から、基本方針、数値目標、目標達成のための重点事業までを分かりやすく体系化しました。

